

ヘルパーステーション*****

☆ みぞれうどんを作りませんか？ ☆

お正月のご馳走で疲れたお腹に優しい、簡単調理のご紹介です。江戸の昔、庶民には手に入りづらかった「だし」を使わずに仕上げます。先人の知恵をご賞味下さい。

<分量・1人分>

- ・大根（中20センチ位）
- ・乾麺か生麺のうどん（一玉）
- ・醤油（大さじ1.5）
- ・薬味ねぎ



<作り方>

- 1 うどんをゆでる
- 2 大根をおろす
- 3 うどんのゆで汁（おたま一杯）と、大根おろしと醤油をなべでひと煮立ち
- 4 うどんに3のつゆをはり、ねぎをちらす

＊ お好みで、ゆずやしょうがを加えても美味！
思わずつゆを飲み干して、身体もぼかぼか！
シンプルな味わいに感激ですよ。

居宅支援事業所・地域包括支援センター

☆ 靴の展示をはじめました ☆

展示コーナーではご要望の多かった靴（介護用）の展示をはじめました。
カタログの写真ではわかりにくい質感や重さなどが手にとって実感できます。
ご注文やご不明な点があれば、近くの職員にお訊ねください。



●その他●

新たな年を迎え職員一同初心に立ち返り頑張ってまいりますので、温かいご支援とご協力をお願いいたします。

次号は4月上旬発行予定です。お楽しみにして下さい。



<http://www.misono-fukushikai.or.jp>

たんぽぽ通信

平成23年1月発行 第14号

社会福祉法人みその福祉会・ケアタウン成増

あけましておめでとうございます



新春のご挨拶

社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

皆様明けましておめでとうございます。穏やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
また本年が皆様にとってよい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、12月23日の天皇誕生日に天皇陛下が記者会見の中でお話をされた「高齢者の所在不明問題」が特に世間に大きな衝撃を与えました。高齢者福祉に携わる私どもにとっても、大きな課題を突きつけられた感じです。今一度基本に戻り、高齢者の皆さまが安心して老後を暮らすためには何が必要かを真剣に考える必要があるかと思います。

平成24年度から医療及び介護保険制度の同時改定があります。現在それに向けて社会保障審議会介護保険部会を中心に、全国各地で介護保険制度をあり方について議論されております。私どもの様な大都市部にある法人・施設は報酬の地域係数等の大都市部ならではの問題をまとめ、関係機関に要望書等を提出させて頂いております。給付と負担のあり方や、財源の問題など制度の根幹を大きく見直す段階になったと思います。持続可能な良い制度が再構築できることを願ってやみません。

ご関係の皆様にも様々なご意見を頂き、今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム・ショートステイ

秋の1泊バスハイク



10月13日～14日の1泊2日の日程で「かんぽの宿寄居」へ出掛けてきました。紅葉にはまだ早い時期でしたが、天気にも恵まれ楽しい2日間となりました。

1日目は、宿の温泉にゆっくりつかり、2日目の観光では埼玉県日高市にある「サイボクハム」に行ってまいりました。ソーセージやお肉の直売所では、普段なかなか目にすることない程の種類のお肉やソーセージが販売されておりました。昼食で頂いた「煮込みハンバーグ」はとろける様な口ざわりで大変好評でした。来年もまた楽しい企画をしたいと思います。



出前食



特養では毎月1回、外食と出前食を企画しています。出前食は体調面などで外出の難しい方やお誕生日月の方を対象に出前注文し、いつもの食堂とは違う別室で外食の気分を味わって頂くという企画となっております。対象の方に寿司や天丼などなどお好きな物を伺い注文をします。御利用者様と職員がゆっくりとお話をする事もできて、貴重な団欒の時間となっております。

新入職員紹介(10月～12月入職)

特養スタッフとして、看護師1名・介護士3名が入職いたしました。よろしくお願いいたします。
(左より) 看護職員…板東さん 介護職員…鈴木さん・青山さん・室岡さん



デイサービスセンター

壁画作りについて

年に4回、季節の壁画作りを行っています。11月に「クリスマスツリー」とお正月になじみのある「獅子舞」などを制作しました。折り紙をちぎる作業から一つ一つ丁寧に仕上げさせて頂き、ご利用者同士会話を楽しみながら完成しました。



ゆず湯について

寒い日が続く中、12月22日の冬至の週は浴槽にゆずを浮かべました。皆様思い思いにゆずに触れられ、また香を満喫しながら身体を温めて頂きました。



紅白歌合戦について

平成22年も最後の活動は「紅白歌合戦」を行いました。日頃の活動で行っている歌からの選曲や詩吟、アカペラでの独唱など、おひとり又は複数で唄を披露していただきました。

